

▶環境DNA分析

環境DNAとは環境水中に含まれる、様々な生物由来のDNAを指します。本分析はこれを足がかりに、そこに生息する生物種を明らかにする技術です。労力やコストがかかる従来法(捕獲調査)とは異なり、1リットルの水をご提供いただくだけで分析が可能となります。



従来生物調査

環境DNA分析フロー(特定種の存在検定/生息魚類の一斉検出)

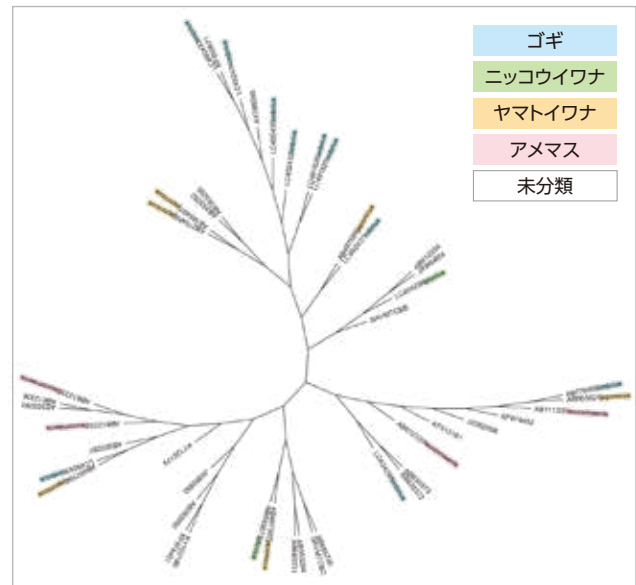


▶遺伝的多様性分析

生息地域や遺伝子攪乱に起因する交雑等により、同種の中でも各個体固有の遺伝子配列が認められる場合があります。また形態学的分類が、必ずしも遺伝子配列の類似性を反映するとは限りません。本分析では地域個体群等の遺伝的差異を検出し、その多様性を調査します。



異なる模様を持つイワナのバリエーション



イワナ(*Salvelinus leucomaenis*)の系統樹例

その他実績

- ハヤブサ個体判別用マイクロサテライト領域のスクリーニング
 - ヒトのアルコール/アルデヒド代謝に関するSNP解析(お酒に強いか弱いかの判定)
- …その他分析に関してもお気軽にお問い合わせください。
- 当社技術コンサルタントが、分析方法の設計、配列取得、データ解析までの一連の流れを、丁寧にご提案いたします。

当社では従来型、次世代型を問わずDNAシーケンス(DNAサンプルから配列を読む)に係る作業については外部委託をしております。当該作業は日進月歩の技術革新と先進機器による自動化がすすんでおり、専門業者への部分委託により、大幅なコストカットを図っています。また、当社では信頼のおける委託業者との契約締結により、お客様の大切な情報を安全に管理いたします。

